

協力せよ！救助・救出タンカー

目的

人を救助する方法を学び、
実際の人の重さを体感する。
また、自分がケガしないようする。

内容

ガレキの中から人を救助し、
毛布やブルーシートを使って、
みんなで協力してタンカをつくり
(棒を使わない方法)
安全確認しながら運ぶ。

クラッシュ症候群(長時間圧迫の危険性)の話をする。

